



# 議会だより



第2回議会報告会が開催されました。(越前市生涯学習センター今立分館 平成20年2月26日)

## 3月定例会

20年度当初予算決まる

総額545億6,411万円

一般会計 291億2,000万円(前年度比 7.1%)

特別会計 225億5,393万円(前年度比 △17.9%)

企業会計 28億9,018万円(前年度比 9.0%)

### 3月定例会の概要

平成20年第2回越前市議会定例会は、2月29日から3月21日までの22日間にわたって開かれました。この定例会では、市長提出の当初予算案15件、補正予算案11件、条例案18件、一般議案9件、人事案1件が提案され、本会議の審議、委員会の審査を経て、採択の結果、いずれも可決・認定しました。

また、一般質問には14人の議員が市政全般にわたって質問を行いました。

### 主な内容

予算・条例審査 ..... 2~3頁

一般質問・請願など ..... 4~7頁

審議議案一覧など ..... 8~9頁

委員会審査など ..... 10頁

# 平成20年度一般会計 (前年度比 7.1%増) 291億2,000万円でスタート

自主財源は167億9,217万円  
うち市税は135億566万円

## 平成20年 3月定例会

### 予算審議

■障害者施設整備事業	8272万円
■市民バス運行事業	5499万円 (細川議員)
問 ひまわり作業所の移転に伴う補助だとと思うが、やつと地元に根付いてきた今、なぜ移転するのか。	答 ひまわり作業所は、現在国高診療所の2・3階を利用しているが、障害者の方には利用しにくい所がたくさんあります。作業の面からも効率が悪いことから、移転をするので支援をして欲しい旨の要望が出たため。
問 特定健康診査の委託料だが、審査を受ける人の自己負担はどうなっているのか。	答 合併を契機に見直しを行い、今年から本格運行を開始したが、今後もいろいろな意見を聞きながら改善を重ねていきたい。
■健康診査事業	9824万円 (三田村議員)
問 財政難のおり、今回は敦賀ガスグループから3億円の寄付があつたが、今後も支援を続けていくのか。	答 いろいろな状況をかんがみ、仁愛大学とも協議する中で、議会とも相談させていたい。対応を考えていく。
■仁愛大学新学部設置補助事業	3億円 (題佛・大久保議員)
問 最近日曜・祭日にも稼動する企業が増えており、休日保育の要望が高まっている。こういう企業に市の保育園の場所と保育士を提供するような支援はできないか。	答 支援する上での一番大きな問題は、保育士の確保である。企業の考え方や希望を聞いて、どのような支援が出来るかを検討したい。
■次世代育成支援計画推進事業	587万円 (大久保議員)
問 ひまわり作業所の移転に伴う補助だとと思うが、やつと地元に根付いてきた今、なぜ移転するのか。	答 サテライト教室と学生サロンをセンチュリープラザの2階に設置することになつているが、なぜ空き店舗を活用せずこの場所になつたのか。
問 兼業農家が大部分を占める本市の農業は国の補助に頼ることが多い。大規模農家を支援するという国の動きの中立ることが可能なのか。	答 センチュリープラザは本市の玄関口で交通機関の結節点であることから学生が利用しやすいことや、管理運営がしやすく十分なスペースが取れること、国際交流協会など他の施設がいくつもあることから連携による相乗効果が期待できるため。
■大学サテライト教室・学生サロン整備運営事業	487万円 (川崎・城戸・玉村・玉川議員)
問 兼業農家が大部分を占める本市の農業は国の補助に頼ることが多い。大規模農家を支援するという国の動きの中立することが可能なのか。	答 食料・農業・農村基本法を土台に、越前市の地域特性を生かした農業・農村・食の安全等についての考えをまとめたいと考えている。
■農業ビジョン策定事業	89万円 (川崎・城戸・玉村・玉川議員)



サテライト教室がオープンしました。  
(センチュリープラザ2階)



# 一般質問

新世紀・市民派ネットワーク  
玉川喜一郎

政新会 福田 往世

政新会 伊藤 康司

新世紀・市民派ネットワーク  
大久保恵子

道路特定財源について  
Q 市ホームページに道路特定財源について掲載されているが、暫定税率や一般財源化については市民にきちんととした形で公表すべきでは。

A ホームページはあくまでも今の時点での市の立場を説明しております、国会の状況によつては、またその時点での状況を踏まえて対応を考えていきたい。

## 環境基本計画について

Q 地球温暖化対策として、越前市の二酸化炭素の削減計

Q 現在、公民館と自治振興組織の事業が重複しているが、公民館としての主体性、位置づけを明確化する必要があるのではないか。

A 公民館活動事業は、地域に密着した学習活動であり、それぞれの公民館で地域の特性・課題に対応した学習機会の提供と自治振興事業の推進を図っている。

A 今までの暮らしを見直し、地球に優しい生活を少しずつ実行し続けてもらうため、出前講座や広報などを利用して家庭で出来る温暖化対策を広く普及していきたい。



吉野公民館での活動(青年団と子ども達がジャンケンゲーム)

Q 中心市街地活性化基本計画における今後5年間の事業費は。

A 基本計画にある43事業のうち市が行なう事業は、回遊コースやサイン整備、観光PR等を含め平成20年から5カ年で約3億7000万円の事業費を見込んでいる。

Q 中心市街地活性化基本計画における今後5年間の事業費は。



五箇地区の町並み

Q まちづくりを推進する上で、今後景観条例を策定し、五箇地区にある卯立の家のような景観に配慮した家屋に対して助成をする考えはないか。

A 現在は登録文化財の改修についてのみの補助規定しかない。景観条例については、景観計画策定後の重要な課題として研究を進めている。

Q 吉野瀬川、ダムについて  
Q 吉野瀬川、ダムの工業用水を見直しできないか。

A 県において転用は困難との事であり、工業用水から撤退する場合は、撤退に要する新たな費用が工水負担の何倍にもなり着工も遅れる可能性もあるので、現時点ではダム計画の見直しを求める事は妥当ではないと考える。

## 新庁舎建設について

Q 平成8年に現庁舎の耐震診断が行なわれ、Eランク判定で12年がたつた。毎日働いている職員や市民の生活、命をどう考えるのか。

A 合併協議の約束事で防災上の観点からも新庁舎を早く建設したい思いはあるので、着実に建設するため基金を積んだところである。

## 食育推進員の配置について

Q 学校に栄養教諭や食育を推進するための職員を配置でききないか。

A 食育推進のための職員配については、財政面や人員的な制約もあり慎重な論議を要するので十分に研究したい。農業ビジョン等を考えると、食育への取組みは非常に重要な事だと認識している。

# 一般質問

日本共産党議員団

前田 修治

**後期高齢者医療制度について**

Q 市内全地区で説明会が開催されたが、市民には到底制度が理解されているとは思えないが市の見解は。

A 地区説明会だけでは十分に理解を得られていないので、4月から窓口や相談室での相談体制も考えている。

用水と松並木(桂町)



後期高齢者医療制度地区説明会(東地区)

大志 題佛 臣一

公明党議員団 吉田 慶一

政新会 城戸 茂夫

## 福武線存続について

Q 福武線存続のためには、福井鉄道から福武線の運行業務を切り離して、新会社を設立すべきではないか。

A 現在の時点では、県から示されたスキームのように、福井鉄道の財政状況を健全にした上で、同社が運行を維持するのが最も望ましい形態であると考えている。

## 高齢者遊具について

Q 高齢者の転倒予防や認知症予防に効果があるといわれる木製遊具を、地元の家具業界で製作できないか。

A 木材の加工技術や安全基準をクリアしなければならず、今すぐ製作できる業者はいないが、製作意欲のある事業者には相談にのりながら支援していく。

## 行政改革の推進について

Q 新市建設計画では、市の職員数を16年度以降10年間で100人削減するとされているが、それ以上の削減を行っていい。

A 越前市は人口1000人当たりの職員数が県平均以下であり、新市建設計画を上回るスピードで削減をしている。ではないか。

## 中心市街地活性化について

Q これまでの中心市街地活性化対策の取組み等の評価と反省点は。

A J R駅前の整備や、中部で歴史・伝統を生かした景観整備による一定の効果があつたが、人口や歩行者数の減少、空き家、空き店舗の増加に歯止めが掛からず、まちなみ居住を促進する取組みがなかなかしたことやソフト面での施策が不十分であった。

## 学校の再配置について

Q 昨年9月議会で1000万円以上の入札に最低制限価格を設けるよう提言したが、その後の進捗状況は。

A 再現されれば中心市街地活性化の大きなインパクトになるが、アーケードの撤去が必要で自動車の通行や停車が不便になる等の課題があり、そこに住む市民のコンセンサスが重要である。

## 学校の再配置について

Q 学校の再配置計画がないまま、学校耐震化や給食問題に手をつけることは、行革構造改革プログラムの推進にブレーキとならないか。

A 学校は地域のシンボル的存在であり、歴史性、地域性を勘案する中で再配置については検討してきたが、現時点での統廃合は考えていない。

# 一般質問

新世紀・市民派ネットワーク  
三田村輝士

公明党議員団 関 利英子

新世紀・市民派ネットワーク  
細川かをり

日本共産党議員団  
玉村 正夫

**予算編成について**

Q 予算編成に当たっては、日常的に市民と接し、状況やニーズを把握している各部各課に包括的に予算を配分する包括的枠配分システムを導入する考えはないのか。

A 限られた財源の中、全府的な視点での効率的な取り組みが必要であり、他自治体でのメリット、デメリット等について研究していきたい。

**環境負荷の少ない社会つくり**

Q 地球温暖化の視点で、車に頼り過ぎない社会への転換のためには自転車の利用促進は有効である。道路等の環境整備はどうなっているのか。

A 市交通安全計画の中でも重点項目としており、歩道部分の段差解消、拡幅などには、多額の経費がかかるが、新設道路の整備にあたつては配慮していく。

**多重債務に対する取組み**

Q 多重債務問題など児童生徒に対する金融教育を徹底することが必要でないか。

A 総合計画においても消費者教育の充実を基本政策としており、社会科、家庭科の授業で身近な事例を通して、健全な金銭感覚が身に付くよう効果的な指導を行っていく。

今立総合支所



整備された歩道(家久北府線)

**教育について**

Q 食育をはじめ、多くの教育課題を解決していくにあたり、学校現場で働く職員に負担をかけないために、どのような支援をしていくのか。

A 調理員への研修、生産者との意思疎通の推進、地域学校協議会を活用した地域の人材・教育力等を利用してサポートしていきたい。

**教育問題について**

Q 全国学力テストに参加していく本市の基本的な考え方。

A 本市では、県の教育研究所の学力調査に加えて、全国学力テストに参加することによって、知識、技能、実生活への活用力などの資料が得られ、授業や学校経営の改善のために役立てていきたい。

**総合支所活用について**

Q 今立総合支所を中心とした地域の活性化をもう少し考えていいのではないか。

A 市域全体を見通す中で行政を進めることが必要である。合併後まだ時間が短い中では、特に今立地区のありように十分意を払うべきであり、住民の取り組みに対し強く支援していきたい。

**公契約問題について**

Q 市として、公共事業の中で下請け業者の適正な労働条件を確保するための公契約に対する認識は。

A 社会的役割の大きさを認識しており、公共工事の一括下請を防ぎ、また下請の適正な価格を担保するために施工体制台帳の写しの提出などを求め確認を行っている。

# 一般質問

政新会 中西 真三

## 通り名の復活について

Q 歴史的通り名の復活に向けた具体的な取り組みはどうなっているのか。

A まちづくり交付金事業において、歴史的通り名を含めたサインを整備する計画である。散策ルートの設定と併せて20年度の事業から取り組んでいきたい。



タンス町入り口

## シルバー交通安全推進員研修会



Q 来庁者や職員の安全を確保するためにも現庁舎の耐震補強をすべきでないか。

A 耐震補強により、その後一定期間現庁舎を活用することになると、これまでの新庁舎建設に向けた議論と違う方向に行きかねない。新庁舎建設に向けた方針を見直す考えはなく、理事者側から軽々に耐震補強を提案できない。

新世紀・市民派ネットワーク  
上山 直行

## 請願審議

3月定例会では、次の請願を議会運営委員会で審査した結果、審議未了となりました。

Q 学校給食あり方検討委員会の検討結果と市の対応は。

A 市全体の学校給食の現状を検証し提言をいただいた。

市としては、整備時期や方法について一定の方向性を示す中で、20年度から3年間の実践プログラムの中で位置付けできるよう検討していく。

## 第2回

### 議会報告会を開催しました

Q 高齢者の交通安全対策として、シルバー交通安全指導員の活動への支援や教育指導を行うべきでないか。

A 指導員には各老人クラブでの交通安全教室の開催や反射材の着用といった指導活動をお願いしており、警察署員による講習会の開催や運転免許自主返納制度の普及にも努めていきたい。

越前市議会では、平成20年2月26日（火）に越前市生涯学習センター今立分館において、第2回議会報告会を開催しました。報告会には約70名の市民が参加し、議会活性化の取組み、新庁舎建設、学校給食について、活発な意見や提案が出されました。

## 議会史（旧武生市）を販売しています

▼第一巻：明治維新～昭和30年

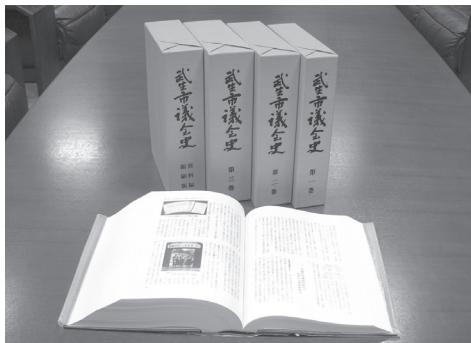
7000円

▼第二巻：昭和31年～49年  
9000円

▼第三巻：昭和50年～平成8年  
10000円

▼資料編・議会だより縮刷版  
6500円

※全巻購入の場合は3万円で  
2500円お得です。



議会史（全4巻）

## 予算審議

主な討論内容は次のとおりです。

玉村議員

**反対討論（要旨）**

新年度創設となる後期高齢者医療制度に関連して、この特別会計に対する繰出金が計上されているが、この制度は高齢者いじめの制度である。制度の中止・撤回を求める署名は既に350万人を超え、制度の中止や見直しを求める地方議会の意見書も500以上の自治体で可決をされている。後期高齢者医療制度関連予算の撤回を求めると共に、政府に対し高齢者の立場に立ち、制度の撤回・廃止を求めるよう要求すべく反対する。

川崎議員

**賛成討論（要旨）**

この予算は総額290億円を超える積極型予算であり、この執行を遅らせる事で市民生活はもとより、地域経済に及ぼす影響が大きいと懸念される。今後とも理事者については自主財源の確保に留意され行財政構造改革プログラムの見直しと断行はもとより、山積する諸課題の解決に向けて、一層の努力と議会とも十分に協議しながら、市民の立場に立った施策の実現に向けて力強く前進することを期待して賛成する。

## 平成20年3月定例会の審議議案

◎ 満場一致 ○賛成多数

予算

○平成20年度越前市一般会計予算  
○平成20年度越前市簡易水道事業特別会計予算  
○平成20年度越前市下水道特別会計予算  
○平成20年度越前市国民健康保険特別会計予算  
○平成20年度越前市靈園事業特別会計予算  
○平成20年度越前市老人保健特別会計予算  
○平成20年度越前市駐車場特別会計予算  
○平成20年度越前市農業集落排水事業特別会計予算  
○平成20年度越前市林業集落排水事業特別会計予算  
○平成20年度越前市介護保険特別会計予算  
○平成20年度越前市立工業団地事業特別会計予算  
○平成20年度越前市ガス事業清算特別会計予算  
○平成20年度越前市後期高齢者医療特別会計予算  
○平成20年度越前市水道事業会計予算  
○平成20年度越前市工業用・水道事業会計予算  
○平成19年度越前市一般会計補正予算(第5号)  
○平成19年度越前市下水道特別会計補正予算(第3号)  
○平成19年度越前市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)  
○平成19年度越前市水道事業会計補正予算(第3号)  
○平成19年度越前市一般会計補正予算(第6号)  
○平成19年度越前市一般会計補正予算(第4号)  
○平成19年度越前市下水道特別会計補正予算(第4号)  
○平成19年度越前市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)  
○平成19年度越前市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)  
○平成19年度越前市介護保険特別会計補正予算(第3号)  
○平成19年度越前市立工業団地事業特別会計補正予算(第3号)  
○平成19年度越前市水道事業会計補正予算(第4号)

**賛成討論（要旨）**

今後益々増大すると見込まれる高齢者の医療費について、その医療費を安定的に確保するため、現役世代と高齢者の負担を明確にし、世代間で負担能力に応じて公平に負担する仕組みにしたのがこの制度である。4月からスタートするこの制度をしっかりと見て、市民の暮らしの負担に細心の注意を払いながら、将来にわたって持続可能な社会保障制度の実現に向けて取り組んでいくべきであるとの観点から賛成する。

関議員

総務委員会に付託されていた議案第15号平成20年度越前市後期高齢者医療特別会計予算は、委員会の審査を経て、本会議最終日、佐々木委員長が、原案どおり可決すべきとの委員会審査結果を報告し、本会議で採決の結果、賛成多数で採択されました。

- ◎ 職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について
- ◎ 越前市職員の定年等に関する条例の一部改正について
- 【条例案】

## 議員の派遣について

4月中旬から各常任委員会の行政視察を行いました。

◎職員の育児休業等に関する条例及び越前市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

◎越前市長等の退職手当に関する条例の一部改正について

◎越前市職員の退職手当に関する条例の一部改正について

◎越前市後期高齢者医療に関する条例の制定について

◎越前市国民健康保険条例及び越前市国民健康保険税条例の一部改正について

### ■総務委員会

(4月21日～23日)

・茨城県ひたちなか市

・地方鉄道に対する支援

・千葉県我孫子市

提案型公共サービス民営化制度

・東京都町田市

大学との連携に関する取組み

### ■産業経済委員会

(5月25日～27日)

・島根県松江市

・松江天神商店街の取組み

・島根県出雲市

・出雲市アグリビジネスス

クール

・島根県大田市

歴史遺産「石見銀山」の活用

### ■行政懇談会

(4月15日)

・岐阜県本巣市

・本巣市、越前市の交流について

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

◎越前市水道事業災害準備基金条例の制定について

◎越前市手数料条例の一部改正について

### 【人事案】

◎人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるについて

◎議事の都合により日程が変更になる場合があります。

・神奈川県川崎市

・子どもの居場所フリースペースえんの取組み

・保健・医療・福祉が連携した健康づくり

・富山県富山市

・中心市街地活性化基本計画認定後の進捗状況

※議事の都合により日程が変更になる場合があります。

◎議事の都合により日程が変更になる場合があります。

